

第3回プレーパーク講座の結果を報告します。～つづき～

前回第54号ニュースでは、第3回プレーパーク講座の天野先生の講演の内容を抜粋し、紹介しました。今号では、講演後の意見交換、質疑等について紹介し、P2には、終了後行った、アンケート調査結果を報告します。

市では、今後中央公園及びせせらぎ遊歩道における管理・運営組織作りに向けて、各種活動グループを立ち上げる取り組みを進めていますが、今回のプレーパークの3回の講座が、その足がかりとなればと考えています。

【意見交換・質疑等】

- Q) いいお話有難うございました。自分は8年前から子ども達を集めて田植えをしている。田んぼで泳ぎだす子どもいるが、自由にさせている。
- A) 子ども同士の関係性ができてくると、「これをやってもいいか」などの大人へのうかがいなくなり、自分たちで解決しようとする。
- Q) 男女協働参画、IT技術向上は子どもの環境が悪化しているのではないか。
- A) IT技術はむしろ大人の方がついてきていない。子どもはリアルな関係性をしっかりしていれば、ITには屈しない。



Q) 自分たちが子どもの頃は小動物の扱いを通して命の大切さを理解していた気がした。今は子どもに対して様々なことが禁止され、ケガをさせてはいけないようになっていく。子どもを預けたのならケガはしょうがないものだと思っしてほしいが、いかがなものだろうか。

A) 友達同士でそのようなことをするのが、大人からのエスケープである。大人にとって都合の良いまちやルールを作れば作るほど、子どもにとって生きづらいまちになっていく。見て見ぬふりをする大人の存在も大事である。子どもにとって大人の目が無い時間が減ってきている。

遊んでいけば骨の1本くらいは折れる。骨はちゃんとくつつくが、子どもの心は一度折れるとなかなかくつつかない。よく遊んでいる子ほどケガをしない。

猫の子の実験では、自分で動かずに生活していた子猫は、障害物を認識しても避けきれなかった。これは障害物を認識する部位と体を動かす部位が上手く連携が取れていないためである。普段から動いている子は、自分の能力が分かっているため、危険を感知し無茶をしない。いざ何かあった時も体が動き方を獲得しているため、ケガをしない。

- Q) 中学生と小学生の子どもがいるが、中学生の子どもは「家に帰るとホッとする」と言い、寝るまでゲームをすることがある。小学生の子どもに「外で友達と遊んでおいで」と言っても、「友達とトラブルになるから嫌だ。」と言って家にいることもある。遊育をさせてあげたいという気持ちがあるが、なかなか物理的に難しいと感じている。何か小さなことでもいいので、すぐに具体的に遊育に繋がられるようなことはないのか。
- A) 中学生くらいになると、それまでの事が背景にあるので、簡単には変わらない。親がやれることはどんどん減っていくし、親がやればやるほど変になっていくこともある。私の場合、家に色んな人を連れてきた。子どもと喋れそうな人を連れてくる。人間関係や趣味等、親の世界を自分でどう広げていくかが大事である。

家の中でできるものとしては「料理」が考えられる。自分自身の創意工夫が反映できる。例えば家族でカレー対決をしたり、誰かの誕生日の時に何かを作ったりと、暮らしを生み出すことが大事である。大人が消費だけではなく何かを生み出している姿を見れば、子どもも生み出すようになる。暮らしの中で自分がどういう風にも生み出していくかを子どもに見せられれば変わっていくのではないかと。

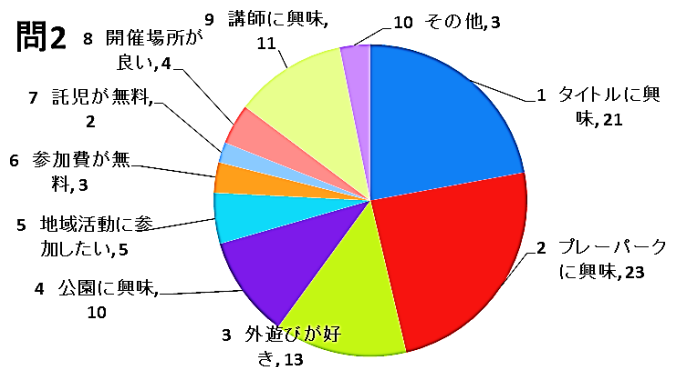
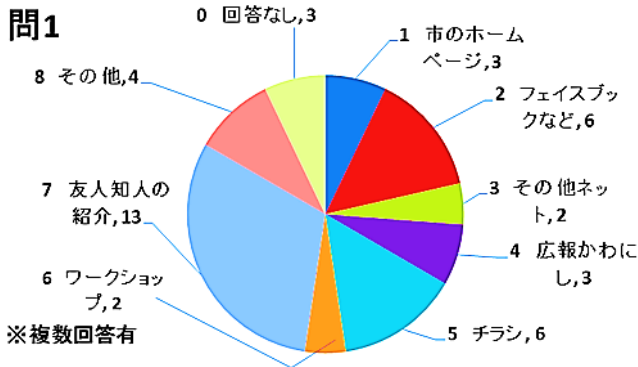


第3回目 キセラ川西プレーパークアンケート 集計結果

アンケート内容	
問1：この講座を知ったきっかけ	①市のホームページ、②フェイスブックなど、③その他ネット、④広報川西、⑤チラシ、⑥ワークショップ、⑦友人知人の紹介、⑧その他
問2：何故参加しようと思ったか	①タイトル（講演内容）に興味、②プレーパークに興味、③外遊びが好き、④キセラ川西中央公園に興味、⑤地域活動に参加したい、⑥参加費が無料、⑦託児が無料、⑧開催場所が良かったから、⑨講師に興味、⑩その他
問3：プレーパーク参加の感想	自由記載
問4：感想や不安・疑問等	
問5：気になる事・聞いてみたい事	
問6：今後参加したいか	①積極的に参加したい、②興味はある、③参加したくない、④その他
問7：交流会に参加したいか	①ぜひ参加したい、②興味はある、③案内不要、④その他

アンケート集計結果（選択記入）

問1 この講座を知ったきっかけ (複数回答有)		問2 なぜ参加しようと思ったか (複数回答有)		問6 今後参加したいか		問7 交流会に参加したいか	
回答種別	人数	回答種別	人数	回答種別	人数	回答種別	人数
1 市のホームページ	3	1 タイトルに興味	21	1 積極的に参加したい	7名	1 ぜひ参加したい	8名
2 フェイスブックなど	6	2 プレーパークに興味	23	2 興味はある	19名	2 興味はある	19名
3 その他ネット	2	3 外遊びが好き	13	3 参加したくない	0名	3 案内不要	1名
4 広報かわにし	3	4 公園に興味	10	4 その他	4名	4 その他	1名
5 チラシ	6	5 地域活動に参加したい	5	0 回答なし	6名	0 回答なし	7名
6 ワークショップ	2	6 参加費が無料	3	合計	36名	合計	36名
7 友人知人の紹介	13	7 託児が無料	2				
8 その他	4	8 開催場所が良い	4				
0 回答なし	3	9 講師に興味	11				
合計	42	10 その他	3				
		0 回答なし	1				
		合計	95				



問3 (プレーパーク参加の感想)：記入数 19	問4 (聞いた感想や不安・疑問等)：記入数 17	問5 (気になる事・聞いてみたい事)：記入数 7
30年以上、実際のプレーパークで活躍されている方の話、考え方伝えたい思いを沢山感じ、感動しました。	ぜひやってほしい。親も試されていますね。	
遊び場、子育てについてとても参考になりました。	行政も市民も対等に協力できる場だとほんとにいいと思います。	川西市でないので常時参加など難しいものがありますが、とてもうらやましい動きです。豊中ですが、今ある状態を利用してプレーパークしています。
すぐくたになるお話をきかせて頂き有難うございました。	公園かと思っていたのですが、そうではないんですね！でもたのしそうだと思います。	
大変良い話でした。70年生きてきて初めて良いお話しが聞けて良かった。近所の大人達にも、今日の話聞かせたい。	3,000㎡のプレーパークは無理と思うが？どの程度のもので出来るか楽しみです。	
天野さんのお話はいつ聞いても本当に感動します。子どものことだけでなく、自分自身のこととしてすごく大切にしたいことがたくさんありました。	絶対に川西につくる！と思いました。	川西市はどう思っているのか？市民がやるなら、その活動を応援する＆協力する気があるのか？を知りたいと思っています。
ぜひ今日お話しされていた子どもと一緒に植えた花はちぎってOK花壇をキセラのエントランスエリアや数か所で作ってほしいです。	火を使える場所。くぎからナイフもつくりたい！	キセラ以外の市内プレーパーク、公園について遊びのルールづくりを改めて！料理しますか、ピクニック？
こどもにとって経験が大切とは思っていましたが、遊びが生きる力や健康につながるということで、こどもに環境を整えてやりたいと思いました。私自身は働いているので、現状は保育園、小学校では学童に預かって頂くので、どうやってその遊びの時間を確保するか課題です。	川西に引っ越してきて、広い公園が無くて外で遊んでいる子供が少ないなと不安に思っていました。ぜひプレーパークでこどもを遊ばせたいです。社会全体がつながる場として期待しています。	川西はどれくらいの規模のプレーパークをつくらうとしていたのか知りたいなと思いました。
謎かとけました！！大きくうなずくことが沢山で、楽しかったです。来てよかったです。	すばらしい！早く出来たらいいと思います。ただ親たちの意識も変える必要があると感じました。でなければただの公園になっちゃうかも。	使いやすい。楽しいものを作りたい！

キセラニュースの新コラムスタート！

川西の街のど真ん中を流れている灌漑用水として使用されている水路は、多種多様ななじみ深い生き物が生息する自然度の高い水環境(生態系)をつくっています。そんな川西の自然と生き物について、シリーズでご紹介します。



←調査の様子：子どもたちの授業でも活用される川西北小学校校門右側付近の水路では、大量のシジミが採取できます。この水路はせせらぎ遊歩道の水路につながります

⇒網ですくうと、カワニナやヤリタナゴ、ヒガイ、ドジョウといった魚やシジミ、マツカサガイのような貝など様々な生き物を採取できます。



キセラ川西で発見できる生き物たち



ヤリタナゴ〔コイ科〕 全長：約 10 cm 雑食
貴重な種類で兵庫県 R D〔レッドデータ〕
Cランクに位置づけられている

ヤリタナゴは、河川や池、沼の砂礫の底で流れのあるところに生息しています。通常は銀白色ですが、春の産卵期（5月～8月）になると雄は背びれ前縁と尻びれの先端の朱色が濃くなり、口先に白い追い星が現れ、緑青色と薄い赤紫色を基調とした婚姻色をまといま



ヤリタナゴの産卵母貝となる貴重な
マツカサガイ〔イシガイ科〕

猪名川水系の中でも中央北地区にヤリタナゴが生育できるのは、川がきれいだからということだけでなく、産卵する貝（産卵母貝）のマツカサガイが生息するためです。ヤリタナゴの雌がマツカサガイの出水管に産卵管を差込んで卵を産み付け、雄が入水管に向かって精子をかけ、貝のエラで受精します。稚魚は約 1 か月で外に出できます。



シマドジョウ（ドジョウ科） 全長：8～12 cm 雑食
きれいな岸边、水辺の植物の根周辺に多くみられます。
体は細長く 3 対 6 本のヒゲがあり、眼の下に眼下棘(がんかきょく)と呼ばれるとげをもっています。体側中央にある円形～だ円形の黒い斑紋模様は地域変異が大きく様々です。



ヨシノボリのなかま（ハゼ科） 全長：約 6 cm 雑食
砂や小石の底に生息しています。こぶし～人頭大の石の下にひそんでいたり、吸盤状の腹びれを使って、岩の上に附着していたりすることがあります。雑食性で、水生昆虫や小魚、ほかの魚の卵などを好んで食べます。

お知らせ

区画道路 No.3、区画道路 No.6、(都) 豊川橋山手線を着工します。

この度、中央北地区特定土地区画整理事業のうち、
標記の工事を着工します。(右図参照)

なお、区画道路 No. 3 の工事では、市道 43 号が片側通行となります。工事看板及びガードマンにより誘導いたします。

ご迷惑をおかけしますが、ご協力戴きますようよろしくお願いいたします。

・工事期間

区画道路 No. 3、No. 6 :

平成 27 年 7 月 6 日～平成 27 年 11 月 30 日

豊川橋山手線 :

平成 27 年 8 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日

(作業時間 : AM9 : 00～PM5 : 00)

※日曜、祝日は原則として休日とします。

・工事概要 : 道路築造工事 : 一式

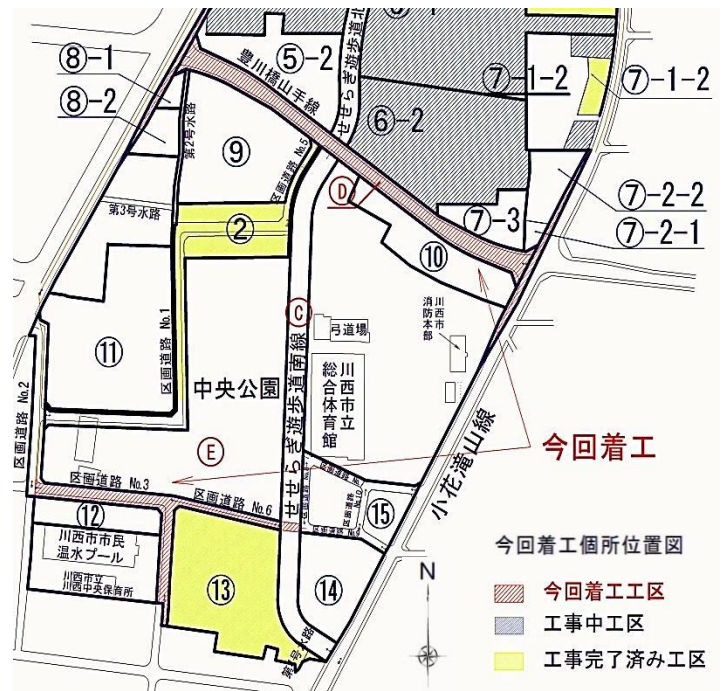
・施工業者 : 株式会社 奥村組

・現場代理人 : 浜松 慎一 (072-758-6820)

・担当 区画道路 No. 3、No. 6 : 地区整備課 半田・中瀬

豊川橋山手線 : 地区整備課 岡田

電話 : 072-740-1207



第109回 川西市中央北地区まちづくり協議会 計画検討委員会の開催お知らせ (協議会員どなたでも参加できます)

日時 : 平成 27 年 8 月 4 日 (火) 17 : 30～ 場所 : 市役所 2 階 202 会議室

第11回 まちづくり協議会 町名変更検討部会 の開催お知らせ

日時 : 平成 27 年 8 月 4 日 (火) 上記終了後 (18 時頃から) 場所 : 同上会議室

建築物の建築などを行う場合、土地区画整理法第 76 条許可申請・地区計画の届出が必要です。

また、「中央北まちづくり指針」や「低炭素まちづくり計画」等に基づいた建築計画であるかを確認するため、事前に「建築行為等の手続条例」に基づく協議が必要です。

(詳しくは、地区整備課 072-740-1207 へ)

権利者が死亡され名義変更されていない方や、権利の移動があった場合、住所氏名の変更があった場合はご連絡を。

上記の申告等や「阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業」について質問などがございましたらご連絡ください。

川西市 キセラ川西整備部 キセラ川西推進室 地区推進課

TEL : 072-740-1214 FAX : 072-740-1330

日時 : 午前 9 時～午後 5 時半 (ただし、土曜・日曜・祝日は除きます)

HP : <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuoukitaseibi/index.html>